

# 感染震源地

エピセンター

# 徹底PCR検査を

各地域から行動起こそう

## コロナ対策 志位委員長が緊急申し入れ



西村康稔経済再生担当相(右)に申し入れする志位和夫委員長(中央)と田村智子政策委員長(左)7月28日、内閣府(しんぶん赤旗)提供

新型コロナウイルス感染が急拡大しています。共産党の志位和夫委員長は7月28日、政府に緊急に申し入れを行い、感染震源地(エピセンター)を明確にし、その地域に住み、働く人たち全員を対象にPCR検査を実施するこ

とが急務だと求めました。志位氏は、各地域で「検査の拡充を」「情報開示を」と求める市民的運動を起こすことを呼びかけ。医療界や与党からも賛同が広がっています。  
\*エピセンター 感染者・特に無症状の感染者が集まり、感染が持続的に集積する地域

折り目

制度解説

衆院選挙  
投票方法

比例代表は「**日本共産党**」と書きます  
小選挙区は「候補者の名前」で

政党名を衆議院比例代表は政党名で投票します。参議院と違い個人名は無効です。

終戦75年

# 不戦の誓い 新たに

## 安倍改憲ストップ

終戦75年。日本は侵略戦争で2000万人以上のアジアの人びと、310万人以上の日本国民の生命を奪いました。その反省と悲しみの上に、「政府の行為によって再び戦争の惨禍がおこることのないように」と決意し、日本国憲法が制定さ

## 「敵基地攻撃能力」は憲法違反

れました。憲法は世界に向けて行った平和の誓いです。自民党が先にまとめた提言では「相手領域内でも弾道ミサイル等を阻止する能力」=敵基地攻撃能力の保有を強調しました。これは憲法違反の先制攻撃です。安倍首相は「提言を受け止め、速やかに実行していく」と表明、憲法を踏みにじる姿勢がむき出しです。「9条守れ」の声上げ  
日本を再び海外で戦争ができる国にさせないため、「9条守れ」の世論と運動を強め、安倍首相と自民党の暴走を阻止しましょう。



焼き場に立つ少年  
1945年長崎。亡くなった弟を背負い直立不動で火葬の順番を待つ少年。(撮影:ジョー・オダネル氏)

近畿民報

2020年8月 No.3(第424号)  
発行/日本共産党国会議員団  
近畿ブロック事務所

T537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビース102号  
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115  
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。